

# 2024 年度 国民スポーツ大会 スポーツクライミング競技

## 神奈川県ジュニア強化選手選考基準

令和6年2月  
神奈川県山岳連盟

神奈川県ジュニア強化選手を選考する最終的な権限は、神奈川県山岳連盟（以下「本連盟」という。）が有する。選手の選考は、以下の基準に基づき本連盟強化委員会が推薦し、本連盟理事会で承認することで決定する。

ジュニア強化事業は、神奈川県の国スポ(\*1)選手育成等を目的に行われている事業である。

### 1. 選考方針

- ・ 行動規範を重視し、神奈川県を代表するにふさわしい選手を選考する。
- ・ 将来、本国スポで入賞できる実力と強い意欲を持った選手を選考する。
- ・ リード、ボルダーを共に意欲的に取り組む選手を選考する。
- ・ 全国規模の大会等で、本連盟所属として活動する選手を選考する。
- ・ JMSCA(\*2)や本連盟が主催する大会や練習会に積極的に参加する選手を選考する。

### 2. 前提条件

- ・ 神奈川県内在住・在勤・在学者で国スポ神奈川県代表選手を目指す者。
- ・ 小学4年生から高校2年生の者。（2007年4月2日～2015年4月1日生まれ）
- ・ 神奈川県山岳連盟に加入する者。（中学生以下は保護者も加入）
- ・ JMSCAに2024年度選手登録をしている者（A登録かB登録かは問わない）。
- ・ 第9回ボルダー神奈川カップ 並びに 第29回クライミングコンペ・オール神奈川（以下「県予選」とする。）両大会に出場し、神奈川県ジュニア強化選手を希望する者。

※上記以外に、保護者の方には、強化事業遂行のため本連盟スポーツクライミング部（競技委員会・強化委員会）の活動補助を必須とする。

### 3. 選考方法

- (1) 将来の少年男女国スポ代表候補選手枠  
県予選エキスパートジュニア男女カテゴリーに出場している選手のうち、県予選の順位点に基づき若干名を選考する。ただし、上記「2. 前提条件」に該当しない選手の順位を除く。計算方法等については神奈川県国スポ代表選手選考方法と同様とする。

注：順位点とは、順位が単独の場合は順位と同じ値、同着が複数人いる場合は平均順位の値のことである。

(2) 次年度の少年男女国スポ代表候補選手枠

県予選エキスパート男女カテゴリーに出場している選手のうち、必要に応じて若干名を選考する。ただし、神奈川県国スポ代表選手及び、上記「2, 前提条件」に該当しない選手を除く。

(3) JMSCA 主催の全国大会枠

- ・ ボルダージャパンカップ 2024
- ・ リードジャパンカップ 2024
- ・ 第 12 回リードユース日本選手権
- ・ 第 10 回ボルダージュース日本選手権

上記大会において準決勝以上の成績をおさめた選手は、県予選に出場していなくても例外的に強化選手として選考する。

(4) その他

国スポ種別の継続性を保つため、必要に応じて強化委員会で協議して選考する。

#### 4. 特典

- (1) 神奈川県国スポ代表候補選手としてジュニア強化事業の対象となる。
- (2) 強化練習に関わる施設使用料、交通費及び強化合宿の費用等について、規定により一定額助成される。
- (3) 当該年度中のスポーツ安全保険に加入する。保険料は本連盟が負担する。

#### **ジュニア強化候補選手**（中学 2 年生以下）

県予選エキスパートジュニア男女カテゴリーにおいて、上記で選出されなかった選手の中から、将来性や本人の意欲等を考慮してジュニア強化候補選手を選出する。また、けがや病気、学校行事等やむを得ない事情で、県予選の両大会に出場できなかった場合でも、次のいずれかの基準を満たせばジュニア強化候補選手として選出されることがある。

- (1) 県予選どちらかの大会で優秀な成績を収める。
- (2) 全国規模の大会に出場し、優秀な成績を収め、強化委員会の推薦を得る。  
推薦については随時行うが、いずれの場合も強化委員会で協議し、正式に決定する。

#### **ジュニア強化候補選手としての特典**

当該年度中のスポーツ安全保険に加入する。保険料は本連盟が負担する。  
一部の強化練習会などに参加できる。ただし、練習に関わる施設使用料、交通費その他諸費用については自費とする。

\*1 国民スポーツ大会

\*2 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会